



2024年3月期 通期

決算説明資料
(ハイライト情報)

2024年4月26日

蝶理株式会社

POINT

中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」初年度

- ・各段階利益は計画を上回る着地。
- ・経常利益145億円、税金等調整前当期純利益147億円、親会社株主に帰属する当期純利益96億円は、3期連続で過去最高益を更新。

業績概要

- 前期比減収ながら採算性向上を主因に増益。
- 繊維事業は利益が大幅に伸長。化学品事業も堅調。

財務基盤

- 自己資本比率 57.2% 高水準を維持。
 - ROE（当期純利益※1ベース） 12.5%
 - ROIC※2 12.4%
- ※1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース
 ※2 ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本（自己資本 + 有利子負債）期中平均

株主還元

- 期末配当金は2023年4月28日公表の配当予想から増配。
 期末配当60円（2円増配） 年間配当118円
 連結配当性向：30.2% 株主資本配当率（DOE）：4.1%

トピックス

- 全社業務変革プロジェクト（基幹システム（SAP）導入プロジェクト：通称CARAT）は、2025年度からの本格稼働に向け、システム開発が計画通り進捗。
- 2024年4月1日にサステナビリティ推進委員会を設置。
 本日、マテリアリティ（重要課題）、サステナビリティ基本方針等を公表。

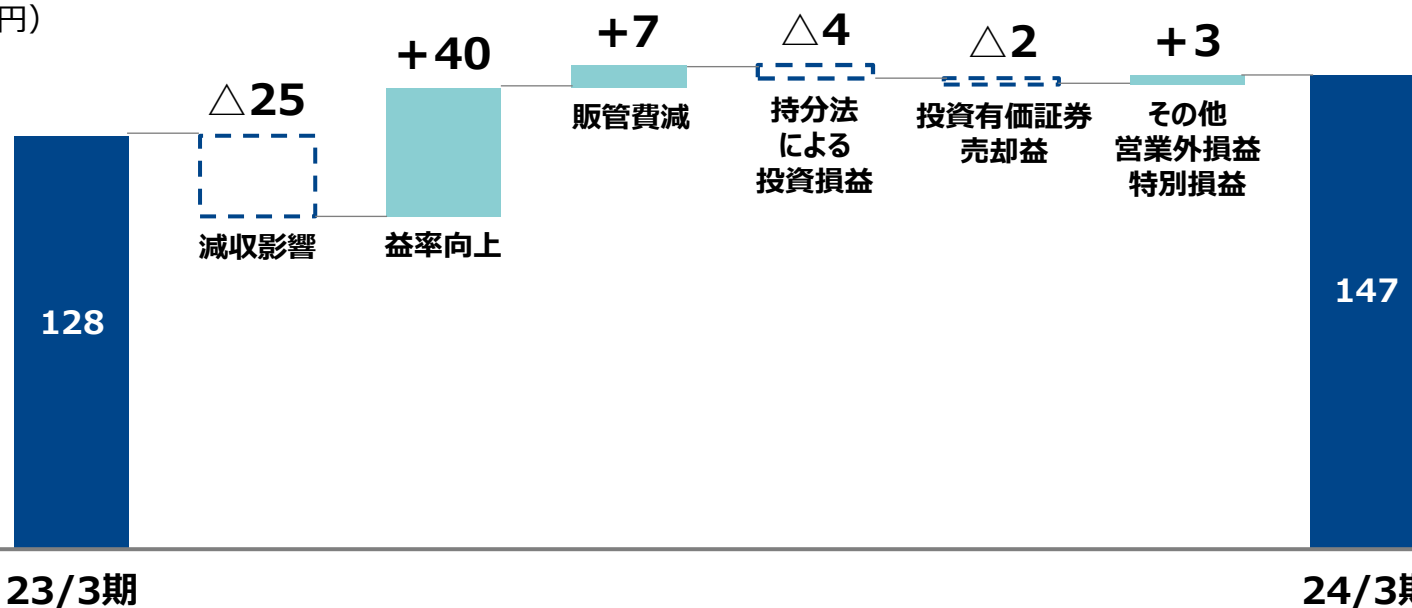
POINT

- 日本経済は製造業の回復等により緩やかな景気回復基調。世界経済はロシアのウクライナ侵攻や中東紛争等の地政学リスク、中国の不動産不況の長期化等により不透明さが増大。
- 売上高は主に化学品事業の海外売上高の減少により減収。各段階利益は増益。繊維事業が繊維原料及び国内衣料関連の拡大並びに収益性の改善により大幅に伸長。

	(単位：億円)	23/3期	24/3期	増減額	増減率
売上高		3,294	3,077	-217	-6.6%
売上総利益		371	387	+17	+4.5%
販売費及び一般管理費		244	237	-7	-2.9%
営業利益		127	150	+24	+18.8%
経常利益		124	145	+20	+16.4%
税金等調整前当期純利益		128	147	+19	+14.9%
親会社株主に帰属する当期純利益		81	96	+15	+18.5%

税金等調整前当期純利益の主な増減要因

(単位：億円)



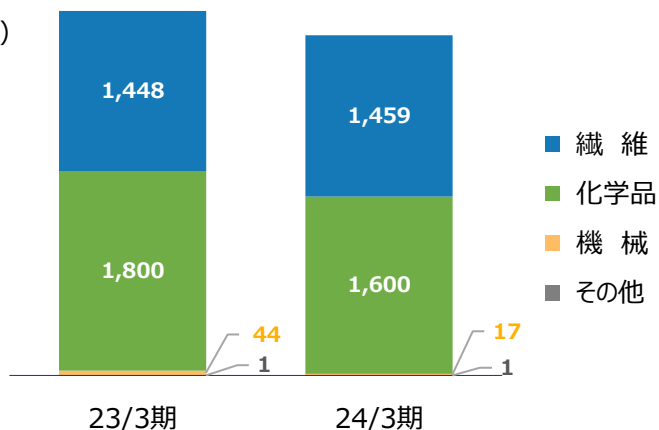
四半期 業績推移

	23/3期					24/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計	1Q	2Q	3Q	4Q	年間累計
売上高	819	866	869	740	3,294	758	771	805	743	3,077
税金等調整前当期純利益又は損失	37	41	36	14	128	36	42	42	27	147
繊維	8	12	17	14	51	19	24	21	16	80
化学品	25	28	22	16	91	21	21	19	15	76
機械	-0	3	-2	-14	-13	-5	-3	4	-2	-6
その他*	4	-2	-1	-2	-2	0	-0	-3	-1	-4
親会社株主に帰属する当期純利益	23	25	28	6	81	22	28	30	16	96

*「その他」には調整額を含んでおります。

売上高

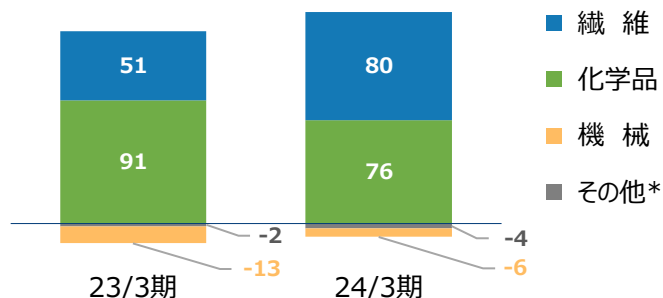
(単位：億円)



	23/3期	24/3期	増減額
繊維	1,448	1,459	+10
化学品	1,800	1,600	-200
機械	44	17	-27
その他	1	1	-0
合計	3,294	3,077	-217

税金等調整前当期純利益又は損失

(単位：億円)



	23/3期	24/3期	増減額
繊維	51	80	+29
化学品	91	76	-15
機械	-13	-6	+6
その他*	-2	-4	-2
合計	128	147	+19

*「その他」には調整額を含んでおります。

繊維 大幅増益

好調 全般

拡大 繊維原料・国内衣料関連

化学品 減収減益

低調 一般的な需要減退・市況低迷

堅調 ファインケミカル・ライフサイエンス

機械 減収・セグメント損失

損失 為替差損

POINT

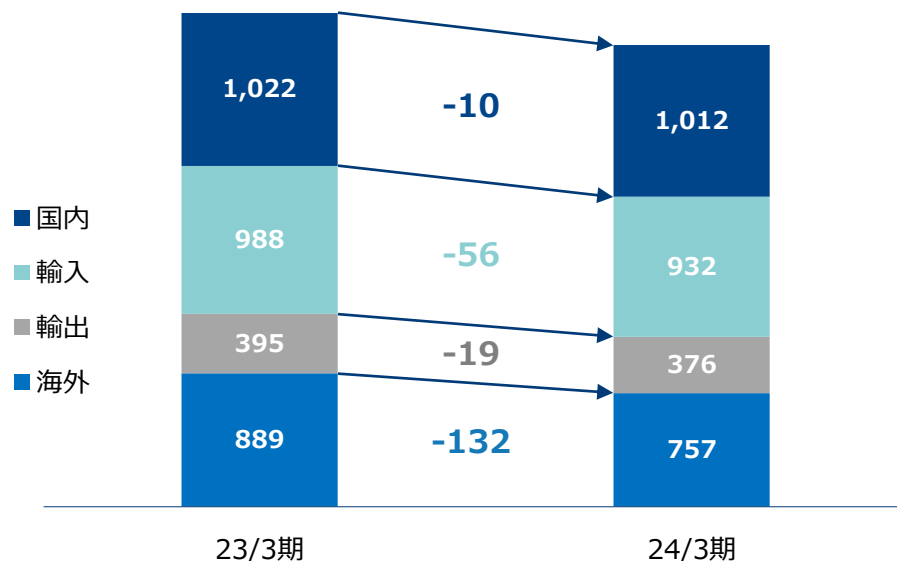
- 全形態で減収。海外売上高は主に中国事業・化学品事業が減収。
- 貿易比率：67.1%（前期比 -1.9pt）

(単位：億円)

売上高	3,294	売上高	3,077
貿易取引	2,272	貿易取引	2,065
(貿易比率)	(69.0%)	(貿易比率)	(67.1%)

増減

売上高	-217
貿易取引	-206
(貿易比率)	(-1.9pt)



国内売上高 日本国内仕入の日本国内への売上高

貿易取引

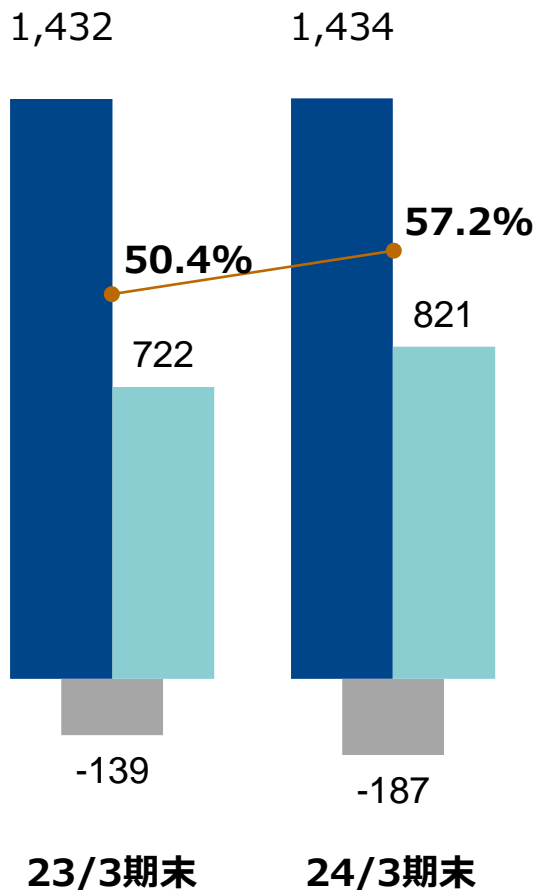
輸入売上高 海外から日本国内への売上高

輸出売上高 日本国内から海外への売上高

海外売上高 海外取引の売上高

■ 総資産 ■ ネット有利子負債 ■ 自己資本 ● 自己資本比率

(単位：億円)



財務健全性

	23/3期末	24/3期末	増減
総資産	1,432	1,434	+2
ネット有利子負債	-139	-187	-48
自己資本	722	821	+99
自己資本比率	50.4%	57.2%	+6.8pt

収益性・資本効率

	23/3期末	24/3期末	増減
ROA (当期純利益※1ベース)	5.9%	6.7%	+0.8pt
ROE (当期純利益※1ベース)	11.8%	12.5%	+0.7pt
ROIC※2	10.8%	12.4%	+1.6pt
(参考) ROA (経常利益ベース)	9.0%	10.1%	+1.1pt

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本 (自己資本 + 有利子負債) 期中平均

POINT

- 現金及び現金同等物は211億円。

営業活動：税金等調整前当期純利益（147億円）等により+97億円

投資活動：基幹システム導入に伴う無形固定資産の取得（19億円）等により-27億円

財務活動：配当金支払い（28億円）や借入金返済（24億円）等により-54億円

(単位：億円)

	23/3期	24/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	96	97	+1
投資活動によるキャッシュ・フロー	-3	-27	-24
財務活動によるキャッシュ・フロー	-31	-54	-23
換算差額	6	6	+0
キャッシュ・フロー合計	68	22	-46
現金及び現金同等物の期末残高	189	211	+22

POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」を着実に推進。
- 4期連続過去最高益を更新し、親会社株主に帰属する当期純利益は100億円への到達を臨む。

Cf. 最終年度（2026年3月期）財務目標

売上高 3,600億円 税金等調整前当期純利益 160億円 親会社株主に帰属する当期純利益 110億円
 ROA※1 7%以上 ROE※1 12%以上 ROIC※2 約10%

※1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース

※2 ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本（自己資本 + 有利子負債）期中平均

(単位：億円)		24/3期 実績	25/3期 予想	増減額
売上高		3,077	3,200	+123
	繊維	1,459	1,550	+91
	化学品	1,600	1,630	+30
	機械	17	20	+3
	その他	1	—	-1
税金等調整前当期純利益又は損失		147	150	+3
	繊維	80	68	-12
	化学品	76	80	+4
	機械	-6	2	+8
	その他*	-4	—	+4
親会社株主に帰属する当期純利益		96	100	+4

*「その他」には調整額を含んでおります。

配当金

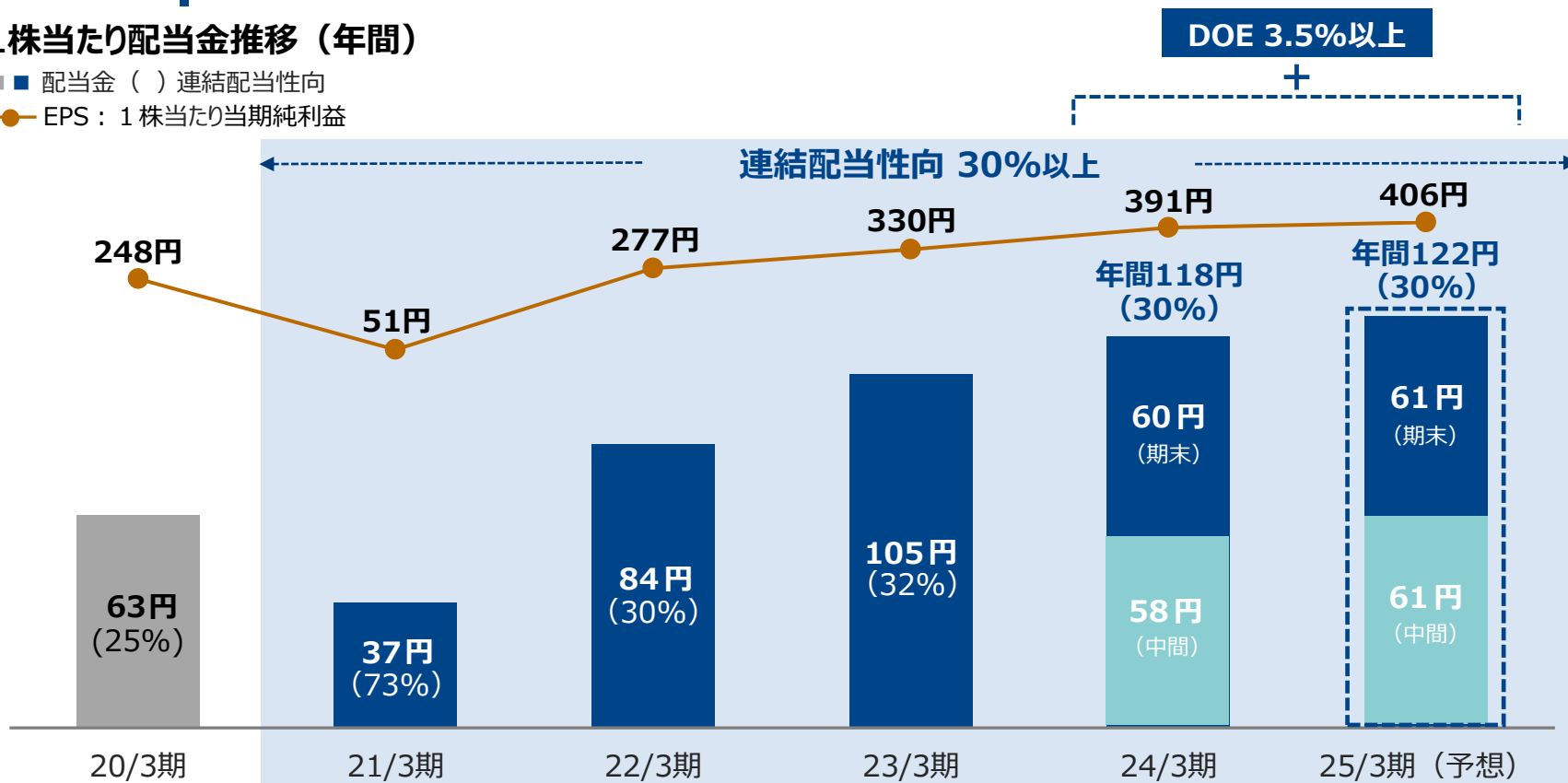
配当方針 連結配当性向30%かつ株主資本配当率（DOE）3.5%以上（2024年3月期～）。

**2024年3月期
期末配当** 2024年3月期通期連結業績を踏まえ、期末配当金は従来予想の58円から2円増配の60円を実施。
中間配当金58円と合わせ、年間配当金は118円。

**2025年3月期
配当予想** 年間配当予想は4円増配の122円（中間配当61円、期末配当61円）。

1株当たり配当金推移（年間）

■ 配当金（ ）連結配当性向
● EPS：1株当たり当期純利益





あなたの夢に挑戦します。

蝶理株式会社

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、
本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。
本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。